

ると聞えて所縁あるを思ふべし第三座は諸説あれど淡村にある若宮八幡と云社是にて若宮は三島神の后神阿波畔命の御子神とます物忌奈命ならんと云るに因て縣の注進にも月間明神大神は手石村三島神波咩命は吉佐美村若宮八幡物忌は淡村と定めたるに從へり

奈命は淡村と定めたるに從へり

加毛神社一座 (稱加知加茂神(明細帳加知加茂神社とあり))

祭神

祭日 十月十九日

社格 茂村 郷社 (郷社)

所在 (賀茂郡南中村大字下賀茂) 賀茂鄉 (加納村) 下賀茂村

今按式社攷證に一座は下賀茂村鎮座加知明神と稱す豆志

に云加知は社邊の地名は加茂神社一座の一也今に加茂明

神とも稱へり云々一座は同郡加納村三島神社ならむか其

は豆志三島明神加納これ大祠にして加納二條石井三村の

鎮守也云々上下賀茂村とは最近く地を接したる所にして

舊同鄉なること著く村里を分し時遷記れる事月間明神と

同例とみえたるが如くなるべし

○田方郡二十四座 大二十三座 小二十三座

荒木神社 (稱鞍掛明神)

祭神

祭日 下加

社格 茂村 郷社 (郷社)

所在 (賀茂郡南中村大字下賀茂) 賀茂鄉 (加納村) 下賀茂村

今按式社攷證に一座は下賀茂村鎮座加知明神と稱す豆志

に云加知は社邊の地名は加茂神社一座の一也今に加茂明

神とも稱へり云々一座は同郡加納村三島神社ならむか其

は豆志三島明神加納これ大祠にして加納二條石井三村の

鎮守也云々上下賀茂村とは最近く地を接したる所にして

舊同鄉なること著く村里を分し時遷記れる事月間明神と

同例とみえたるが如くなるべし

○田方郡二十四座 大二十三座 小二十三座

作る共に衣の草書を誤りしるべしと云るを式社攷證に同郡中島村天地明神なるべし其は神階帳にちゝなしの明神とあればちゝなしなること論無が此社地續きの中村にてなしの森あり是ちゝなしの轉訛にて此邊の總稱なるが社傍に存れるものと思はるればなり借今天地明神と稱ふは若くは天無志明神など書しを志を知に稱へて天無知明神と唱ふることと成たらんも知べからずと云るに就て縣の注進狀にも此地と定めたる據ありて聞ゆれば之に從ふし時に祭れる神にやあらん

輕野神社 (稱狩明神)

祭神

今按日本紀卷五五年冬十月科伊豆國令造船長十丈

船既成之誠浮于海便輕泛疾行如馳故名其船曰

枯野とある枯野は即輕野にて此神社は此舟木を伐出せ

し時に祭れる神にやあらん

社格 村社 (郷社)

所在 (田方郡中狩野村大字松ヶ瀬) 松瀬村

今按國圖に田京村深澤社の處輕野神社ならむと載たれど隣里三福村熊野社の上梁文に狩野庄とあるに因して證なし又加殿村の神社なるべしと云るは村名の輕野に近く通ふより云るにて鐵座の神に考べき徵傳はらず又一説に

伊豆國 田方郡

祭日 (田方郡葉山村大字原本) 原木村
社格 郷社
所在 (田方郡葉山村大字原本) 原木村
今按豆州志式社考證とともに原本村にありとし又村中に荒木里荒木畠と云地名あるは舊稱の遺れるなるべしとみえたるに因るべし一説に同郡多田村熊野社の社傳に此村はもと牛頭と云しを後に人居を今地に移し其跡は田地となりなほ牛頭と唱ふるが此所にくわうきと書と云地名ありてくわうき明神と云社ありしを當社に合祀りたるくわうされど原本村と云そ正しかるべき故今之に從ふ

文梨神社 (稱天地明神)
今按豆州志今阿米都知明神或は左内明神とも云豐磐窓命にして伊波氏別命と三島大社御門左右の神也とあれど此社を左内明神と云ひ梅名村に右内明神ありて三島大社の南方三十許町の左右に相對して立玉へるより御門之神也と云傳へたるより云る說にて信がたし

祭神

社格 村社 (明細帳左内神社とあり)

今按豆志に君澤郡江梨村の社なりとし神名記に文を父に定とせられたれど松瀬村は古の狩野郷にして今狩野組と云神階記に狩野明神とあるを據として式社と定めて可ならん

祭日 (田方郡中狩野村大字中島) 中島村 今屬君

社格 村社 (明細帳左内神社とあり)

田方郡松が瀬村に笠原明神と稱する古社あり豆志に笠原明神松瀬村神田と云所の石山に在る舊祠也天文十一年上梁文に地頭狩野介大旦那飯田中務尉泰長代官小泉意春とみえたるが疑なく輕野神社なるべく思はる其は此輕野は和名抄狩野郷にして今も狩野組と稱し二十餘村あるを這ねく點檢するに當社計り舊社と思はる、は無く神階記に狩野の明神とあるに協へりと云るを以て縣の注進狀に未定とせられたれど松瀬村は古の狩野郷にして今狩野組と云神階記に狩野明神とあるを據として式社と定めて可ならん

倭文神社

祭神

祭日

社格

所在

今按この神社諸説一定ならず一説に君澤郡長伏村諏明神なるべし豆志未定の部に載たれど神名帳に各社を載られたる序次は父梁輕野倭文高橋長濱とあるを神階帳にはちゝなし狩野長濱と並載て倭文高橋を列ねず別處に高橋の明神くわとの明神を並出せるは彼狩野川神長濱明神の間より此二社を引抜て出したること知られて此くわとの明神倭文神社なること疑無ればなり又一説に國圖に大野